

ふじトピア



ご利用者・職員共同作品

令和3年2月13日

～ふじトピアは創立20周年を迎えました～



ふじトピア



理事長

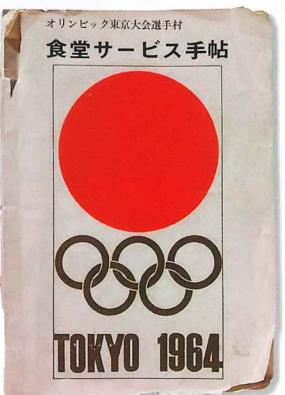
ます だ よし ひこ
増田 完彦

21世紀に入り、早や20年が過ぎ、社会福祉法人鳳会・ふじトピアも20周年を迎えることが出来ました。これも偏にご利用者や多くの皆様のおかげと心より厚くお礼申し上げます。

今年は、間もなく東京オリンピック・パラリンピックが開催される予定です。しかし新型コロナウイルス感染の収束が見通せない中で、我が国は勿論、オリンピック参加の国々は、不安と困惑した気持ちだと思われます。思えば半世紀前（1964年、昭和39年）にアジアで初めてのオリンピックが東京で開催され、世界2位の経済大国に躍り出た高度経済成長期の真っただ中でした。世間では、学園紛争、一方ではグループサウンズが流行し、活気に満ちた我が国で、その中心は若者でした。当時、高齢者は9人の現役世代に支えられるいわゆる「胴上げ型」でありましたが、その後少子高齢化が急速に進み2012年には2.4人が1人を支える「騎馬戦型」になり、2050年には1.2人で1人を支える「肩車型」となることが予想されます。今後、国はますます早めに人生の設計図を引くことが急務です。

20周年を迎える本年は、初心に帰り、職員全員がそれぞれの気持ちで「安心」「安全」「安定」の理念の基に職場づくりを目指して行きたく思います。

昨年の日本漢字能力検定協会の「今年の漢字」に「密」が選ばれましたが、新型コロナ感染拡大を防ぐ為にも3密を避け、各人がそれに徹して、更に慈しみの気持ち、生きる喜び、分かち合える心のこもったサービスを提供して参りたく思います。



（1964年東京オリンピックでボランティアをしていた時に配布された、選手村食堂のマニュアルです。今でも大切に持っています。）

広報誌の歴史



創刊号
(2001年10月)



第10号
(2005年1月)



第20号
(2008年6月)

創刊号から数えて今回で58回目の発行を迎えました。懐かしい写真や風景には、利用者の皆様の素敵な笑顔がいっぱいです。



第25号
(2010年1月)



第29号 創立10周年
(2011年6月)



第35号
(2013年6月)

創立20周年



施設長

ます だ みつ はる
増田 光春

「おもてなしの気持ちで心のこもった温かいサービスを心掛けます」の基本理念の基、平成13年（2001年）2月に事業を開始して、今年20周年を迎えることができました。

開設準備の時は措置制度でしたが、平成12年（2000年）4月に介護保険制度が導入され、不安と戸惑いの船出であったことが思い出されます。従来型施設ということで集団介護を行っていましたが、平成15年から利用者の皆様への寄り添う介護をめざしてグループ介護を開始しました。また増加する認知症に対応するため平成18年に高齢者グループホームを開設し、また他社が撤退するなか、藤枝市で唯一の認知症対応型のデイサービスを存続させ現在も活動しています。一方、社会福祉法人の社会貢献が求められるようになりましたが、平成27年に法人内に「地域包括ケア推進委員会」を発足させ「地域の方々の集いの場としてのカフェふじトピア」や「脳と体の健康づくりの為のウォーキング講座」を行っています。この取組みが評価され「健康寿命をのばそう！アワード」で厚生労働大臣優秀賞を受賞できたことはとても良い思い出となっています。この20年間、介護、福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化をしてきましたが、これまで、ご利用者・ご家族・地域の皆様・行政の方々など多くの皆様に支えられて今がありますことに感謝の気持ちで一杯です。一方、この1年は、かつて経験したことのない新型コロナウイルス感染予防に追われて、職員一同気が休まることがありませんでした。今までの普通の日常のありがたさを改めて感じています。これからもコロナ対策には万全を期して取り組んでまいります。

今後の課題としての地域包括ケアシステムの深化・推進や介護保険制度の変化についても、時宜にかなった対応をするよう努めていきます。

これからも、皆様方に安心、安全なサービスが提供できますよう職員一同力をあわせて努力してまいりますので、引き続き一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



副施設長 兼 事務局長

やまなかこうじ
山中 康史

2001年2月、特別養護老人ホームふじトピアの事業が開始されました。その前年、介護保険が開始された2000年にはふじトピアの母体である社会福祉法人凰会が法人認可され設立されています。

ふじトピアが創立20周年を迎えるにあたり、法人名の凰会（おおとりかい）について思いを馳せました。

凰会の凰の字は、鳳凰から来ていますが、鳳凰は新一万円札にも描かれていますし、金閣寺の屋上や、宇治平等院の鳳凰堂の屋上にもあるので、イメージは割とすぐ浮かぶかと思います。

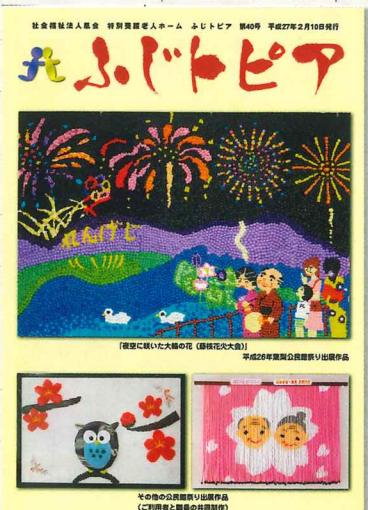
鳳凰は欧米では東洋のフェニックスともみなされているところで、その出現は良いことの起こる前兆と言われています。尚、西洋ではフェニックスは死んでも蘇ることで、永遠の時を生きるといわれる伝説上の鳥のこと、この鳥は寿命を迎えると、自ら薪が燃え上がる炎に飛び込んで死ぬが、再び蘇るとされており、不死鳥もしくは火の鳥ともいわれています。

鳳凰は雌雄の別があり卵も産むともされています。鳳が雄で凰が雌であり、やさしさと、思いやり、そして優美さを兼ね備えた雌の凰（おおとり）を社会福祉法人の名称といたしました。

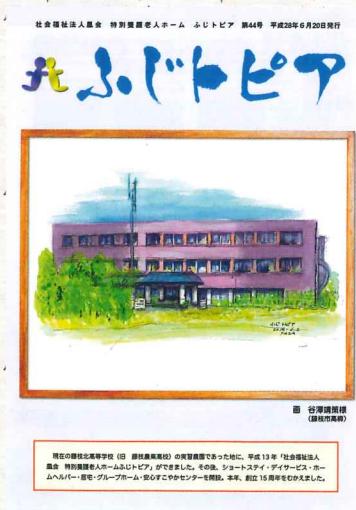
さて、介護保険が始まる20年前の1980年には藤枝市の高齢化率は8.8%で、1995年にはそれまでの高齢化社会から高齢社会（高齢化率14%以上）レベルに入り、さらに2010年には超高齢化社会（高齢化率21%以上）に突入しました。2040年には推計で38.4%まで上昇しますし、高齢化率ピークの2050年は40.4%と推計されます。

こうした現実に対して、高齢者が尊厳を持ち、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、ふじトピアは全力を尽くしてまいりますので、関係者の皆様のご理解、ご協力を今後ともよろしくお願いします。

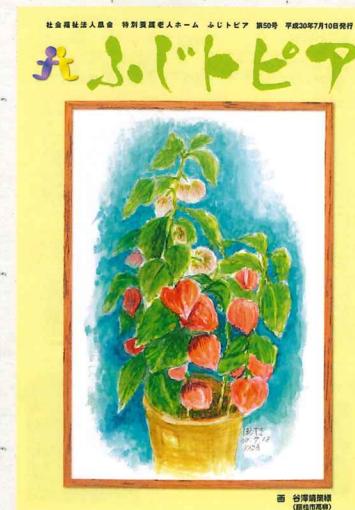
鳳凰のご加護を得て、超高齢化社会を乗り切っていけるでしょう、不死鳥の如く。



第40号
(2015年2月)



第44号 創立15周年
(2016年6月)



第50号
(2018年7月)

記念作品 お披露目会

令和3年2月12日

創立記念日の2月13日に先立ち、ご利用者・職員との共同制作20周年記念作品のお披露目会を行いました。



.....制作中.....



原画の作者より

石津浜から見た、朝焼けの富士山に感動したことから、朝焼けの富士山をイメージしました。藤の花、富士山はふじトピアの「ふじ」にかけています。小さいころから、絵のセンスは全くないから、細かく描くことは私の技術ではできないため、大きく描くことで利用者さんも参加できるのではないかと思い描きました。まさか今回採用されたことは、青天の霹靂です。（吉口昌広）

秋祭り(毎年の恒例行事)

第1回目は「夏祭り」として、開設年の8月4日に開催されました。翌年より毎年10月に「秋祭り」として開催しています。毎回、迫力あるパフォーマンスに目を奪われ、そして、職員も皆様に喜んでいただけるよう模擬店で腕を振るっています。これからも、ご利用者そしてご家族、地域の方々に楽しんで頂けるよう、工夫をこらして秋祭りを開催していきたいと思います。



第1回夏祭り



ふじトピアと共に

施設開設当初よりふじトピアと共に歩んできた職員より、20周年を迎えるにあたり寄せられたメッセージと、利用者の皆様との記念写真です。



20周年を迎えるにあたり振り返るとあっという間だったと感じます。部署の異動やユニット型への取り組み等改めて色々とありましたが、新しい事にチャレンジしていく中で自分も介護職員として社会人として成長して来れたと思います。（松本 剛明）

創立20周年おめでとうございます。このような節目にこの場に入れる事うれしく思います。20年前、考へてもいない親の老い、ここでの経験を経て自身も少しづつ成長しながら親の老いに向かい一つあります。これからも、経験を糧に自覚を持ち仕事をしていきますので、よろしくお願いします。（岡村 初美）

20年前、ふじトピアに初めて来た時の印象は、玄関から見える中庭の明るさ、職員のはつらつとした姿で、自分が介護を志した時の気持ちを気付かせてくれるような明るく爽やかなものでした。あれから20年たったのかと思うと言葉では表現できない喜びと感謝でいっぱいです。いつまでも人の情感あふれる施設であって欲しいと願うばかりです。（前島 桂子）

特養で約14年半、その後、訪問介護事業所に移り20年の時を刻んできました。積み上げてきた成功や失敗その全ては施設理念である、ご利用者への「おもてなし」のために、そして「心と心が通じ合える」あたたかい介護を実践して行くための財産であると思っています。今後も、皆に愛される施設のために尽力していきたいです。（小倉 廉太）



創立20周年おめでとうございます。開設当初から入職し、ふじトピアでいろいろ勉強させていただき、あっという間の20年でした。ふじトピアのさらなる発展を願います。（澤口 経子）



創立20周年、おめでとうございます。共に歩めたことに感謝致します。雨ニモマケズ、風ニモマケズ、施設の利用を楽しみに待ってくれる利用者様をお迎えして早20年。御利用し「良かったよ、楽しかったよ」と言って貰えるように、安心と安全をモットーにもう少し手伝いさせて頂きたいと思います。（下田 一正）



ふじトピアの経理を担当して20年。入職した時は若さが武器でしたが、現在は経験が武器となりました。入職当時を振り返ると福祉会計の右も左もわからず大変苦労したことを思い出します。当時の苦労が現在の礎となっています。入職した時に生まれた娘も先日成人を迎えました。時の流れの早さを感じます。（吉田 広孝）



施設ケアマネで入職し、異動後の部署でいろんな経験をし周りの人に助けられ、仲間と共に仕事をする重要性を身に染みて感じ、今もその思いを大切に仕事をしています。また、エンゼルメイクについて一年間学ばせて頂きました。方法は一律でない為、試行錯誤しながら行っています。方法は後進に伝えたいと思います。（島村 三富美）

開所を間近に控えた風花が舞ったあの日、私の施設でのスタートは掃除から始まりました。あの頃利用者様が少なく広く感じられた空間・・・2020年は開催出来ませんでしたが、ご家族の方も楽しみにして下さる秋祭りなどで賑わう場となりました。これからも、地域に根ざし愛される施設として続けていく事を願います。（漆畠 佐和子）



私は20歳で入社し、社会人・個人としてどうあるべきかを体験し学び成長してきた20年でした。様々な方と触れ合いコミュニケーションを取り喜怒哀楽の日々で、あっという間に20年が経つとのことで自分でもびっくりしています。この先もふじトピアと共に成長し続けていけるよう日々過ごしていこうと思います。（山中 夕子）

20年があっという間でした。今は秋祭りを行っていますが、初めの頃は夏にお祭りが開催されていたなあと思い出が蘇ってきました。開所当時は新しいことばかりで、色々悩むこともありました。周りの方々に支えて頂きました。沢山の方と出会い、成長させて下さったふじトピアに感謝しています。（河原崎 徹）



ヘルパーの資格を取る勉強をしていた時に介護施設が開設する記事を新聞で読みました。私と「ふじトピア」との出会いです。初めてデイサービスに利用者様を迎えた日の緊張と喜びは今でも忘れません。その年の夏祭りに浴衣で踊った盆踊りも懐かしい思い出の一つです。この20年の間に、多くの方と出会えた事に感謝しています。（小野田 久美子）

20年という月日は長いようであっという間に過ぎてしまった気がします。その中で、さまざまな出会いや別れがありました。とても印象に残る出来事、同僚、ご利用者の方など沢山の事が思い出されます。介護技術もふじトピアで色々と勉強させてもらい、身についた事も沢山あります。今後も頑張っていきたいと思います。

（林次金 めぐみ）

早いもので、もう20年が経ちました。利用者様は、体調や好み等それぞれ違います。嗜好や栄養バランス・食べ易さ等模索しながら、利用者様それぞれの状況にできるだけ添えることに留意し、続けていくよう努めたいと思います。（西川 有紀）

心温かな ご支援ありがとうございます。

ご寄付 令和2年11月～令和3年2月

青島満博様 大手町内会様 東海ガス株式会社様
静岡県共同募金会様 株式会社一言様
マスダグリーン株式会社様 他3名

ふじトピアかわら版



可愛い鬼が勢揃い（特養）



赤鬼、撃退！（グループホーム）



笑顔と元気で「おもてなし」を！ ヘルパー通信 vol. 5

こんにちは。ふじトピア訪問介護事業所です。
まだまだ寒い季節の中、ご利用者に喜ばれているのが「足浴」。

足浴は「皮膚状態の観察」「血行促進」「リラックス効果」などがあります。足を温めながらヘルパーとの何気ない会話も、大切な時間です。会話も盛り上がり心も体もぽっかぽか。



胡蝶蘭

令和3年2月12日

静岡県共同募金会様から、胡蝶蘭を2鉢寄附して頂きました。
ありがとうございます。
(提供元：木内建設株式会社様)



編集後記



新型コロナウイルスによる影響で大変な状況ですが、寒さの中にも春の足音が聞こえてきています。この度、ふじトピアは創立20周年を迎える事となりました。理事長からのお言葉や永年勤続の職員のメッセージから、20年間色々な事があったのだと振り返る事ができました。また、表紙にある記念作品を利用者様と共に制作する事が出来、嬉しく思います。（市川）

社会福祉法人 凰会
特別養護老人ホームふじトピア

〒426-0204 藤枝市時ヶ谷417-2

電話 054-638-5252 FAX 054-638-5255

Email fuji-topia@po2.across.or.jp ホームページ <https://fujitopia.jp/>

特別養護老人ホームふじトピア ☎ 054-638-5252

ふじトピア短期入所生活介護事業所

ふじトピア障害福祉サービス事業所 ☎ 054-638-5254

ふじトピア通所介護事業所

☎ 054-638-5257

ふじトピア認知症対応型通所介護事業所

ふじトピア居宅介護支援事業所 ☎ 054-638-5253

ふじトピア訪問介護事業所

☎ 054-638-5258

グループホームふじトピア

☎ 054-638-5251

藤枝市地域包括支援センターふじトピア ☎ 054-638-5259